

統合レポート編集方針

野村ホールディングスは、2012年度より従来のアニュアルレポートとCSRの取り組みを報告するCitizenshipレポートを統合し、「Nomuraレポート」として発行しています。「アジアに立脚したグローバル金融サービス・グループ」として、社会の持続的な発展に貢献し、株主・お客様をはじめとしたステークホルダーの皆様とともに成長を目指す野村グループの企業活動を総合的にご理解ください。

| 報告対象期間 2013年4月1日～2014年3月31日
(一部期間外の情報を含みます)

| 前回発行 2013年8月

| 次回発行予定 2015年8月

報告対象範囲

野村ホールディングス株式会社ならびに主要連結子会社、関連会社など

<http://www.nomuraholdings.com/jp/company/group/>
数値データにはそれぞれ対象範囲を付記しています。

参考ガイドラインなど

- GRIサステナビリティ・レポーティング・ガイドライン
本報告書にはGRIサステナビリティ・レポーティング・ガイドライン第4版の標準開示項目の情報が記載されています。GRIガイドライン対照表は、当社ウェブサイトに掲載しています。
<http://www.nomuraholdings.com/jp/csr/gri/>
- 環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」
- 日本経団連 企業行動憲章

外部評価

野村グループのCSRの取り組みやESG(環境・社会・ガバナンス)情報の開示は社外から高く評価されています。当社は、「Dow Jones Sustainability Indices(ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス)」「FTSE4Good Index」のSRI(社会的責任投資)インデックスの組入銘柄として採用されています。



MEMBER OF
**Dow Jones
Sustainability Indices**
In Collaboration with RobecoSAM

ESGに関する外部イニシアティブへの参画

- 国連責任投資原則(国連PRI)
- 持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則
(21世紀金融行動原則)
- Banking Environment Initiative
- CSR Asia

目次

ハイライト

当期のハイライト	1
財務ハイライト	2
CEOメッセージ	4
COOメッセージ	8
CFOメッセージ	10
特集：貯蓄から投資へ ～グループの総合力を活かしたNISAへの取り組み～ ...	12

事業概況

当社のセグメント	14
営業部門	16
アセット・マネジメント部門	20
ホールセール部門	24
グローバル・リサーチ	28
事業を通じた社会課題解決への貢献	30

ガバナンス

コーポレート・ガバナンス	32
取締役	36
社外取締役インタビュー	38
経営執行体制	40
コンプライアンス	41
リスク・マネジメント	44
CSRマネジメント	46

社会・環境

社員とのかかわり	48
地域社会とのかかわり	51
環境とのかかわり	54

データセクション

過去6年間の要約財務データ	56
CSR関連データ	58
環境報告に関する第三者保証	63
グローバル・ネットワーク	64
野村証券国内本支店一覧	65
コーポレート・データ	66
Webサイトのご案内	67